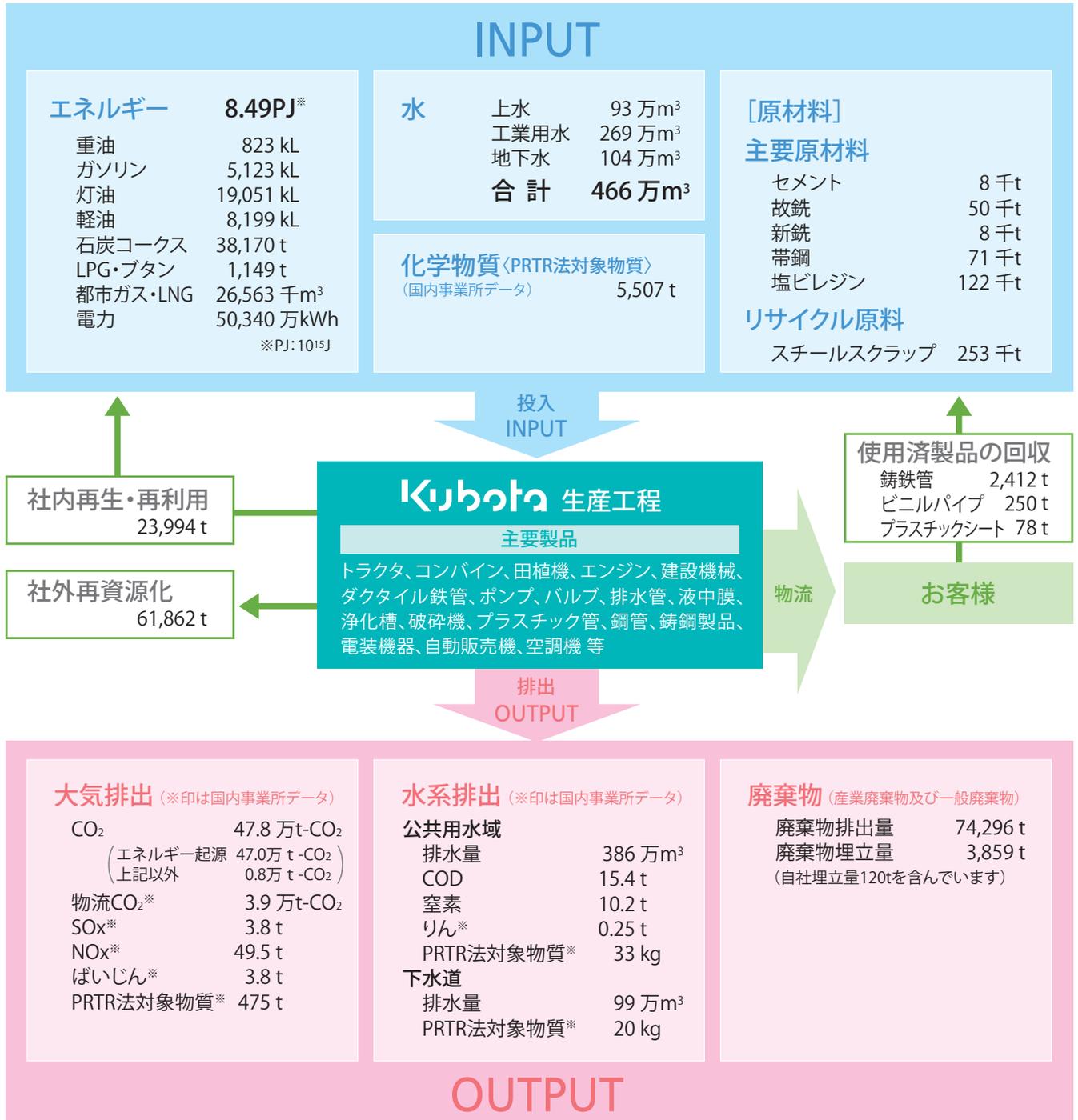


クボタグループの事業活動と環境負荷の全体像

クボタグループの国内外の多様な事業活動において発生する環境負荷の全体像をまとめました。環境負荷の把握と分析を行い、更なる環境負荷の低減と環境効率の向上に取り組んでいきます。



(本年度より、水系排出データは※印の項目を除いて、海外事業所データを含んでいます)

環境効率指標



CO₂排出量・廃棄物排出量を環境負荷とした環境効率は、CO₂排出量及び廃棄物排出量の削減により、昨年度に比べて若干向上しました。PRTR法対象物質排出移動量の環境効率については、横ばいとなっています。

※CO₂の環境効率指標 = 連結売上高(百万円) ÷ CO₂排出量(t-CO₂) (クボタグループ)
 ※廃棄物の環境効率指標 = 連結売上高(百万円) ÷ 廃棄物排出量(kg) (2004~2005年度: 国内クボタグループ、2006年度以降: クボタグループ)
 ※化学物質の環境効率指標 = 連結売上高(百万円) ÷ PRTR法対象物質排出移動量(kg) (国内クボタグループ)